

要がありますね。私の同世代の友人の間では、この感染症を詳しく知る人が少ないようでした。
水野 まだ認知度が低い感染症ではありませんが、この感染症に

予防接種が
選択肢に加わったことは
大きな一歩です(水野)



息苦しくてつらい
呼吸器の感染症、
予防が大事ですね(好本)

インタビュー 水野泰孝先生 聞き手:好本 恵

60歳からのRSウイルス感染症予防

～感染対策には予防接種の選択肢も～

RSウイルス感染症は、RSウイルスが原因の呼吸器感染症で、生涯に何度も感染と発症を繰り返します。特に高齢者や基礎疾患のある成人では肺炎を引き起こすこともあり注意が必要です。感染症に詳しい水野泰孝先生に元NHKアナウンサーの好本さんが伺います。



水野泰孝(みずの・やすたか)
グローバルヘルスケアクリニック院長。医学博士。国立国際医療研究センター技官、在ベトナム日本大使館医務官、東京医科大学病院感染制御部長・感染症科長など歴任。専門は熱帯医学、渡航医学、予防接種他。

大人もかかる RSウイルス感染症

好本 RSウイルス感染症とは、どんな特徴があるのですか？

水野 RSウイルス感染症は、RSウイルスによる感染により引き起こされる呼吸器の感染症です。RSウイルス感染症は、RSウイルスを含む飛沫を吸い込んだり、ウイルスが付着したものに触れたりすることで間接的に感染します。一般的には4〜5日の潜伏期間を経て鼻水や咳、発熱など軽いかぜのような症状が現れ、自然に回復します。当院を受診される患者さんの症状としては、インフルエンザが発熱や頭痛、関節痛といった全身症状なのに対し、RSウイルス感染症は息苦しさや「ゼーゼー」「ヒューヒュー」のような喘鳴、咳といった呼吸器系の症状

に関して、しっかり理解を深めて十分に注意していただきたいと思えます。

治療薬がなく予防が大切

好本 RSウイルス感染症に感染したら、どのような治療を行うのでしょうか。

水野 現在、RSウイルスに対する抗ウイルス薬はなく、基本的には、症状を和らげる対症療法を行います。高齢の方で入院となれば、本人もつらいでしょうが、介護する家族の負担も多くなります。退院後も機能低下により、寝たきりの生活になる可能性もあります。やはり感染予防が大切です。

感染症対策や

予防接種で感染予防を

好本 RSウイルス感染症の予防を具体的に教えてください。

60歳以上の方や、
基礎疾患のある人は要注意

高齢者



喘息、COPD、
心疾患など慢性的な
基礎疾患がある方



免疫機能が
低下している方



が長引くことが多いのが特徴です。RSウイルスは、2歳までにほとんどの子どもが感染し、生涯に何度も感染と発症を繰り返します。子どもだけでなく大人も繰り返し感染するのです。

60歳以上の方、基礎疾患がある方はご注意ください

好本 RSウイルス感染症は大人も感染するのですね。意識していませんでした。

水野 はい。健康な成人がRSウイルスに感染しても多くは軽いかぜのような症状で軽快しま

水野 基本は手指衛生の徹底、マスクによる予防です。60歳以上の方は予防接種を受ける選択肢もあります。ご希望の方はかかりつけ医に相談してください。また、免疫機能を低下させないことも大事です。そのため規則正しい生活を心がけてよく体を動かし、体力や健康を維持することは、現在健康な方にとっても大切なことです。

好本 私たち大人にも関わりのある病気として、RSウイルス感染症をよく知ることが大切ですね。本日はありがとうございます。

感染対策の基本は手洗い、マスク、予防接種



好本 恵 (よしもと・めぐみ)
元NHKアナウンサー・十文字学園女子大学名誉教授

*1 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A (令和6年1月15日改訂) https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekakukansenshou19/rs_qa.html (アクセス2024年5月) *2 IDWR 2013年第36号 (注目すべき感染症) [RSウイルス感染症] *3 IASR Vol. 35 p. 147-148: 2014年6月号「成人・高齢者におけるRSウイルス感染症の重要性」 *4 Centers for Disease Control and Prevention (CDC), RSV in older adults and adults with chronic medical conditions <https://www.cdc.gov/rsv/high-risk/older-adults.html> (アクセス2024年5月) *5 Savic M, et al.: Influenza Other Respir Viruses. 2023; 17(1): e13031. [利益相反: 著者にグラクソ・スミスクライン(株)の社員が含まれる。著者に本報告のデータ解析作業中にグラクソ・スミスクライン(株)がコンサルタント料を支払った者が含まれる]

